

2018年度総会を開催しました

5/26 かでの2・7



第13回総会を開催し、32団体69名の総代が出席しました。第5次中期計画最終年の活動方針として、次の提案を行い全て賛成多数で承認されました。①「起業カフェ」の定期開催と新ワーカーズプロジェクトを中心に重点地域を絞ったワーカーズ作り ②ワーカーズ地域会では地域の問題や課題に目を向け、運動グループの地域連絡会に反映させる ③専門部会の検証 ④ワーカーズ・コレクティブ法について共有し理解を深める ⑤働き方を補填するワーカーズ・コレクティブ共済への加入推進 ⑥組織や事業の安定を目指した各研修などを行います。また、年度の後半は今後の運動の展開を話し合い、第6次中期計画を策定します。

総会後には「はじめの一步応援助成金」の助成先3団体から報告を受け、事業や活動への効果が見えました。今年度も新規事業の後押しなどへ助成します。

起業カフェへ どうぞ!

4月より開催している起業カフェが人気です。「ワーカーズってどんな働き方?」「こんなことやってみたいけど、どうすればいいの?」「事業のアイデアやプランの相談にのってほしい」という方に向けて、カフェを開催します。個人でもグループでも、資料を見たり、質問・おしゃべりをしながら、ヒントやきっかけを見つけていただきたいです。予約不要です。カフェ開催日以外でも、電話での問い合わせや来所にも対応いたします。お気軽に連絡ください。

開催予定
7/26(木) 8/30(木) 9/27(木)
会場 14:00～16:00 参加無料
北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会

おすすめ! 「小さな起業で楽しく生きる～ワーカーズ・コレクティブ仲間と始める地域協働ビジネス」
発行:WNJ(ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン)
身の回りの問題を解決する小さなビジネスを、仲間と一緒に起業しよう。そうすれば地域も息を吹き返す。北海道のワーカーズ他、豊富な事例が紹介されています。頒布:1,400円(税別)



～さわって・あそんで・みて・きて～ おもちゃフォーラム 2018

木の砂場や選りすぐりのおもちゃを揃えています

◆7/8(日) 北白石地区センター 時間 10:30～15:00
◆9/4(火) 大麻公民館ギャラリー 参加費 1人200円(保険代として)
◆9/13(木) 札幌サンプラザ

講演会 「子どもが元気に育っていくために、 私たち大人にできることは？」

作家・元埼玉県教育委員長 松居 和さん

日時 8月24日(金) 18:00～20:00
8月25日(土) 9:30～11:30

会場 北海道立道民活動センター(かでの2・7)
(札幌市中央区北2条西7丁目)
7階710号室(24日)、5階520号室(25日)

・参加費 大人 1,000円(中・高校生無料)
・託児 25日のみ。0歳より(子ども一人につき300円/保険料含)事前申し込み必要(定員あり、先着順)
・講演・託児の申込み先 FAX: 011-632-5181
Email: kosodate@proof.ocn.ne.jp

主催・問合せ NPO法人 北海道子育て支援ワーカーズ
TEL 011-632-5180

第13回 ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 北海道 報告集 完成しました!

2017年10月21日～23日に開催された、ワーカーズ・コレクティブ全国会議「奪いあう経済から たすけあう経済へ～ワーカーズ・コレクティブは社会的経済の担い手～」の報告集が完成しました。B5版123ページ 税込1,200円
全体会の基調講演、全国実践報告と8つのテーマの分科会・3つの自主企画講座、福祉ツアーなど3日間全てを盛り込んだ報告集です。巻末にはWNJ22年間の活動報告、2017年度WNJ基礎調査、全国ワーカーズ・コレクティブ一覧を掲載しています。要望の方には送付いたします。お問い合わせください。

プレゼント付き! クイズ 食のワーカーズのマスコットの名前は何でしょう?

①クッシーちゃん ②アッシーちゃん ③メッシーちゃん



正解者の中から抽選で2名様に、『たすけあい シンプル・エクササイズ』のDVDをプレゼント!

応募方法

FAXまたはメールで、名前・住所・電話番号・クイズの答え・ワーカーズの方は所属名を、下記の北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会まで送ってください。締め切りは、7月末日。 ※49号の答え:①さくら

理学療法士の岡田しげひこ先生の監修のもと、北海道たすけあいワーカーズが作成した健康体操です。自分のペースで続けられる内容で、介護予防の教室でも利用されています。札幌大谷大学作曲コースの鈴木さんが作曲した、オリジナル曲もお楽しみください(収録時間約30分)。

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会は
1986年に設立。32団体517名が加入しています。

業種	団体数
食	6
福祉	11
子育て支援	10
業務請負	3
リサイクルと環境雑貨の店	1
企画・編集	1

Wish

私たちは「ワーカーズ・コレクティブ」で起業しています

ワーカーズ・コレクティブとは、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、全員が出資・経営・労働をも担う働き方です。

No. 50

2018.7 [年4回発行]

interview

食のワーカーズ レラ 吉田 克恵さん

レラでは、地域の人たちが安心して食べられるお弁当を手作りし、宅配しています。また、札幌市の高齢者配食サービスも行っています。今年度からレラの新代表を務める吉田克恵さんに話を聞きました。

お弁当と人柄にひかれて

入会して今年で10年目になります。レラとの出会いは、下の子が入院して付き添いが必要になったとき、夫と子ども達の夕食を頼んだことです。地場産・国産の食材を使ったお弁当は安全でおいしく、配達の方も明るくて好印象でした。仕事を何かしたいなと思った時にレラを思い出し、募集を耳にした翌年に入会しました。

結婚前の仕事は経理でブランクもあったので、最初は仕事を覚えるのに必死。目の前の作業をこなすだけで精いっぱいでしたが、今では利用者さんの意向や要望に意識を向けられるようになりました。子どもが小さかった頃は、仕事で留守がちな母親に不満もあったようですが、今、順



厨房で調理する吉田さん。
「利用者の嗜好や調理方法を
ノートを回覧して、メンバーみ
んなで共有しています」

調に親離れ、自立していく子どもたちを見ると、家族の協力や理解があったからだと有難く思います。

ひと言でお弁当といっても、腎臓食やヘルシー弁当など6種類あり、ご飯の硬さ・食材の切り方など、手間ひまが

地域の方々に寄り添い
長く続けていきたいです



よしだ かつえ
出身は旭川市。二男一女の母。声に出して小説を読み合う「表現読み」のサークルで16年間活動中

かかり大変な事もあります。ところが、回収されたお弁当箱に「ありがとう」「おいしかった」など、感謝の手紙が入っていることがあると、励まされ、やりがいを感じます。

助け合い、ともに歩んでいける

レラでは、月に1度例会があり、メンバー全員が同じ立場で意見やアイデアを出しあい、様々なことを決めていけるという良さがあります。また、30～70代と年齢に幅があるので、育児や介護といった生活の状況が異なり、何かあった時に交代しやすいのも利点です。1年間の産休を取ったメンバーもいます。お互いに働くペースを調整できるので、設立当初からのメンバーを筆頭に、みんなが長く働き続けることができるのだと思います。

今後のレラの継続のために、「何ができるのか? 何がしたいのか?」メンバー全員で、事業内容を模索する必要性を感じています。現在は高齢者を対象とした取り組みが大きいのですが、地域に暮らす方々が求めるものを常に考え、これからの展望をまとめていけたらと思います。

また、ワーカーズの認知度が高まり、法制化や権利の向上がなされることによって、働く人の環境や条件がもっとよくなっていったらいいです。 【取材/岡田・綿谷】

高齢者配食・宅配弁当・仕出し

ワーカーズ・コレクティブ レラ (1994年5月設立 会員16名)

札幌市手稲区前田4条10丁目3-24 生活クラブ生協 地区館くす1F TEL 011-684-4999

■発行/特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4階A号室
☎011-596-0650 FAX 011-596-0651
Email wco28@athena.ocn.ne.jp
http://hokkaido-workers.org

■発行責任/大熊 薫 編集責任/理事会 制作/プランズEPO

■年4回発行 年間購読料/1000円